

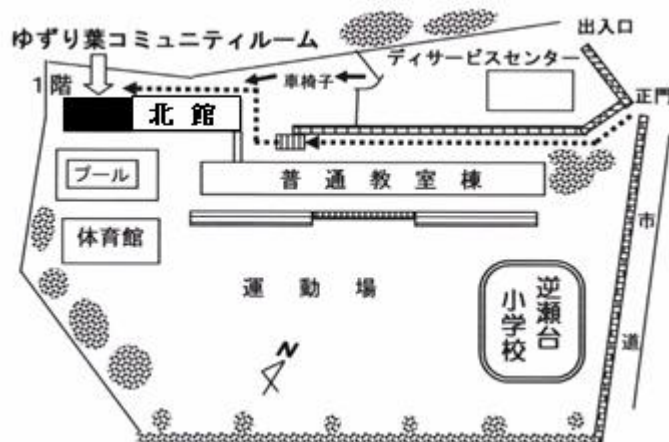
逆瀬台小学校区まちづくり協議会 「ゆずり葉コミュニティ」



平成20年度定時役員会議案書

日 時 平成20年4月26日(土)
午前10時～

場 所 ゆずり葉コミュニティルーム



議 事

報告第1号	平成19年度活動報告……………	1～3頁
報告第2号	平成19年度会計・監査報告……………	4～5頁
議案第1号	平成20年度役員を選任……………	6頁
議案第2号	平成20年度事業計画(案)……………	7頁
議案第3号	平成20年度会計予算(案)……………	8頁

参考資料	会則&会則改正の基本方針……………	9～12頁
	宝塚市補助金交付要綱&公募補助金……………	13～19頁
	社協福祉コミュニティ支援事業要綱……………	20～23頁

報告第1号 平成19年度活動報告

総合活動報告

- (1) 毎月の定例会議として第1土曜日に役員会、その1週間前の金曜日に3役会を開催した。
- (2) 全面会則改正について
6/8、逆瀬台小学校区内の6自治会長、8管理組合理事長とゆずり葉コミュニティの代表、事務局長、記録係りによる会則改正の座談会を行った。その後5ブロック代表が加わって「会則改正検討委員会」を設置した。8/24、9/29、11/4、11/24、12/24と会議を開催した。特に12/24は会則改正の提案者も出席して開催した。
1/19臨時役員会を開催し、2/2はゆずり葉コミュニティ設立以来初めての臨時総会を開催して会則改正の廃止と施行が決議された。
現会則が3月末日を以って廃止のため3/29臨時役員会を開催し、19年度の報告第1号の活動報告と報告第2号の会計決算・監査報告を行い、これを承認した。
この報告を説明するため、19年度ゆずり葉コミュニティ役員及び部会長が20年度4月に開催する定時役員会に出席報告する。
- (3) 8マンション管理組合への自治会結成促進策について
地方分権が進み「宝塚市の地域自治制度」を担えるまちづくり協議会の組織づくりに向け、宝塚市と宝塚市自治会連合会との協力により管理組合理事長に対し、12/2と3/2に自治会結成と宝塚市自治会連合会への加入促進の説明会を開催した。
- (4) 県民交流広場事業実施推進委員会について
阪神北県民局から平成18年度に「県民交流広場事業助成額1300万円」の選定を受け、19年度から本格的に取り組み6自治会長、8管理組合理事長、ゆずり葉コミュニティの代表、事務局長、ブロック代表で構成した「県民交流広場事業実施推進委員会」を設置した。併せて運営に関する要項を設定し事業を推進した。
1300万円の助成額の内、整備費は、1125万円を以って完了済み。今年度活動費の執行額は46万円で、活動費残高129万円は平成22年度まで向う3年間で活用する。
- (5) 地域創造会議の提案事項について
8/4地域でのテーマ「地域の子育て支援と児童館について」①地域の子育て事例 ②防犯、安全安心のまちづくり ③交通安全のまちづくり、この中で特に子どもや高齢者に逆瀬台1丁目のパネル前の横断歩道に専用信号機の新設を要望し3/17新設された。④子どもの居場所づくり。以上の4項目について提案発表をした。
3/16地域でのテーマ「中心市街地活性化（アピア活性化）について」阪急逆瀬川～光ガ丘バス路線の充実、①昼時間帯の増便 ②駅側へのバス停1箇所の新設 ③最終運行時刻の延長を第2地区自治会連合会ワーキングチームと共同提案とした。
- (6) 「ゆずり葉まつり」「逆瀬台小学校運動会」「ネットワークづくり新年会」について
① 10/20の「ゆずり葉まつり」は、6/13第1回目の「ゆずりは会」と打合せ。以降、ゆずり葉コミュニティの核となったグループを中心として推進され盛大に行われた。
② 9/29「逆瀬台小学校運動会」の「ボール送り」に20人が参加して行った。
③ 1/12逆瀬台小学校区のまちづくりネットワークをめざして、初めての「ネットワークづくり新年会」が子どもたち、PTA、民生児童委員、スポーツクラブなどが参加して賑やかに開催された。

ブロック活動報告

光ガ丘ブロック

前半は、県民交流広場事業に伴う拠点作りのための会議を多く持ちました。後半は、新しくなった施設を生かす活動の輪を拡げるという1年でした。会議は、隔月の定例会とブロックの諸団体・サークル代表による拡大ブロック会を11回開きました。以下、紹介します。

- (1) 県民交流広場事業の拠点光ガ丘の施設整備費を検討し申請、そして工事発注
拡大ブロック会で下記の施設整備を検討し、5人会で申請書の作成、発注をする。

- ・アプローチ階段手すりの新設
- ・映像及びカラオケ等関連機器の設置
- ・空調機の更新と新設
- ・机、椅子の更新

9月末に完了する。

- (2) 岩倉山・行者山・東観峰ハイキング
光ガ丘の裏山に新しく整備されたコースを地域住民に紹介できた。
- (3) ゆずり葉まつりで綿菓子店の出店
事前の点検を十分にしたが、1台が故障し、昨年より売り上げが減少した。
- (4) 諸団体の協力
自治会、老人会、福祉活動委員会等諸団体グループの活動によって楽しい盛り沢山の行事が行われた。

青葉台ブロック

- (1) ブロック会議、6回開催
- (2) H.19年7月28日(土) 東観峰登山
- (3) H.19年10月20日(土) ゆずり葉まつり「大根だき」
- (4) H.19年12月16日(日) トランスパレントスターづくり(県民交流広場事業)
- (5) H.20年3月25日(火) 新1年生入学・6年生卒業「歓送迎会」

北逆瀬台ブロック

役員の選出は、委員10人は選出されたが、役員のなり手がなく代表1人のみでスタートした。自治会との連携が必要との観点から役員、委員については自治会の定期総会で自治会役員として選出し、議決された。ブロックの運営については、役員会のつどメールで報告を密に行ってきた。具体的な活動は、ゆずり葉まつりの模擬店経営と健康教室の開催であった。

模擬店は、31アイスクリームの販売で200個を1時間あまりで完売した。委員のほとんどが模擬店に携わってもらえた。

健康教室は自治会との共催で、第1部が「メタボリックシンドロームの予防と対策」をテーマに宝塚市医師会の岸本医師を講師に11月28日に行った。40代、50台をターゲットにしたが、講師の都合で平日にしかできなかったため60台の女性が中心で、25人の参加者があった。

第2部は「骨密度測定と骨の健康」で、宝塚市健康センターのスタッフに講師を依頼した。27人の参加で好評を得た。

東逆瀬台ブロック

- (1) 毎月第2日曜日にブロック定例会議を開催した。
- (2) 逆瀬台小学校“ゆずり葉まつり”では餅つき大会を担当。
- (3) 11月23日(金祝) 恒例歳末餅つき大会を開催。
- (4) 市役所に要望をして、エネオスGSの東にある白瀬川橋欄干の塗装を行う。
- (5) 毎月1回白瀬川の清掃活動を行う。
- (6) 平成20年2月10日より28日までに東逆瀬台ブロック域内の5つの公園の活性化と有効利用に関するアンケートを行う。

西逆瀬台ブロック

- (1) 毎月第4日曜日にブロック定例会議を開催。本年度は、県民交流広場事業、コミュニティ会則改正などの話し合いを通して活発に意見を交換する事が出来た。
- (2) 逆瀬台小学校“ゆずり葉まつり”では、“型抜き菓子遊び”のコーナーを担当。200組の型抜き菓子を用意したが、予想以上に小学生が楽しみ閉祭前に終了となった。
- (3) 毎月、文化庁助成による伝統文化「子供いけばな教室」をアヴェルデ集会場で行っている。西山住宅・アヴェルデ北側の白瀬川沿いに“緑と花づくり”活動を実施。季節により、そこで育てた花と樹を提供し子供たちに喜ばれている。
また“緑と花づくり”活動では1月と2月の2回、宝塚市団塊塾・づか塾生を課外体験授業として受入れ実施された。
- (4) 平成11年度からの恒例事業として宝塚高校との“広域コミュニティづくりのガーディニング講習会”を6月と11月に実施、毎年50~70名/回が参加。

部会活動報告

広 報 部

- (1) 広報紙の充実には春第47号よりカラー印刷とし、みんなから綺麗になり見易くなったと好評。「ゆずり葉だより」を例年通り、4月春号・7月夏号・10月秋号とし、新春号は会則改正の記事掲載のため2月発行にした。
- (2) ホームページの充実は、子どもから高齢者までの広い年齢層が関心をもっている。ブログのバージョンアップに動画を取入れてアクセスが400前後/日となり、情宣活動の大きな核になっている。宝塚市まちづくり協議会の7箇所が情報研究会を立上げ、特にゆずり葉コミュニティが主体となり動画作成の推進役を果たした。
- (3) パソコン2台やソフトの購入により広報活動のIT化を推進させ「パソコン勉強会」を開催。

環境美化部

- (1) 第1回目の部会を総会後の4/28に行い以降5/19、7/14、8/18、9/29、11/17そして最後に平成20年2/23に行い年間合計7回行いました。
- (2) バードウォッチングを4/22・参加者29名、9/16・参加者32名最後に平成20年3/30に行いました。
- (3) 環境いどばた会議
宝塚クリーンセンター見学を6/12・参加者25名で行いました。
- (4) クリーンハイキングなど美化活動
5/27、7/29、9/30、11/25、平成20年3/30に行いました。
9/30と3/30には、白瀬川の清掃も行いました。他に5/20に年々増えて来た白瀬川の「ホタル」を安全に観賞してもらう為に逆瀬川マンションC棟の裏からエネオスGS迄の側道の雑草を参加者18名で行いました。7月にはアヴェルデ前より白瀬川交差点の間の宝塚ゴルフ場側と県道側の草刈、白瀬川交差点の2箇所のマンホール（集中豪雨で冠水したため）排水口に詰まっていた丸太やゴミの撤去等。又ゆずり葉公園周辺の大型不法投棄防止用の監視カメラ2台を設置実現。そしてゆずり葉まつりの前10/6の役員会後夕方より逆瀬台小学校内の清掃を行いました。
- (5) 走る県民教室
第3回バスツアーを10/13に参加者46名でコウノトリの郷公園と日本モンゴル民族博物館の見学等好天に恵まれ有意義な一日を過ごす事が出来ました。

健康福祉部

- (1) 定例会議、奇数月に開催。
- (2) ゆずり葉森の広場整備活動、毎月第1金曜日8時から実施。県民交流広場事業により「ゆずり葉散策路」進入路70mの側溝にグレーチングを設置して園路幅を拡幅した。
- (3) ゆずり葉森の広場にベンチ3基の『緑陰サロン』を宝塚市まちづくり4号補助金により設置。
- (4) “歩いて健康づくり”を目指す健康ハイキング『裏山登山』、
毎月第1・第3日曜日にゆずり葉ピーク散策ハイキング
毎月第2・第4日曜日に行者山東観峰登頂ハイキング
- (5) “歌って健康づくり”を目指す健康カラオケサロン、毎週水曜日午後に逆瀬台デイサービスセンター2階地域交流スペース多目的ホールで開催。
(宝塚市社会福祉協議会新ふれあいいきいきサロン支援事業の指定を受ける)
- (6) 健康づくりのための三育[食育・体育・脳育]の一環として『ゆずり葉ミニ図書館』を、逆瀬台4丁目の故田口勝己氏の遺贈により設営。
- (7) 裏山開発整備のための道具・用具・資材用として、ゆずり葉コミュニティ拠点施設へゆずり葉森の広場から保管庫を移設。

報告第2号 平成19年度会計決算・監査報告

平成19年度 会計収支決算書

(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

収入の部

単位：円

項 目	予 算 額	実 績 額	備 考
前年度繰越金	92,544	92,544	平成18年度からの繰越金
市の補助金 (1)	386,000	386,000	補助金交付要綱第5条1・2・3号
市の補助金 (2)	—	170,000	補助金交付要綱第5条4号
市の補助金 (3)	—	0	補助金交付要綱第5条6号
福祉コミュニティ支援事業	141,000	155,000	宝塚市社会福祉協議会の助成金
兵庫県助成金	—	50,000	走る県民教室
販 売 金	111,000	110,980	光刀匠 13,440 円・筆記類巻 22,110 円 青葉巻 16,050 円・西定巻巻 26,130 円 北定巻巻 23,250 円
広 告 収 入	120,000	120,000	『ゆずり葉だより』広告料
ゆずり葉まつり収入	100,000	89,698	ゆずり葉まつり事業収入
ネットワークづくり新年会	—	8,700	新年交流会事業収入
諸 収 入	26	2,642	利息、寄付
合 計	950,570	1,185,564	

支出の部

項 目	予 算 額	実 績 額	備 考
部会活動費	160,000	106,381	広 報 部 36,720 円・健康部広報 41,262 円 健康福祉部 28,300 円・教育文化部 0 円
役員活動費	40,000	31,000	通信費・交通費等
ブロック活動費	50,000	47,514	5ブロック X @10,000
広報誌・ホームページ費	386,000	385,110	広報誌年4回発行
市の補助金支出 (2)	—	170,000	ゆずり葉巻の広葉 緑葉サロンベンチ3基
福祉コミュニティ支援事業費	141,000	156,480	5ブロック活動助成、ネットワークづくり新年会支出
走る県民教室	—	50,000	環境美化部研修バス旅行
ゆずり葉まつり支出	100,000	94,285	もちつき、餅菓子、大輪だき、F0カトル 型抜き
会議室等使用料	6,000	3,000	コミュニティルーム使用料他
プリント・コピー・文具代	50,000	52,278	
予 算 費	17,570	0	
小 計	950,570	1,098,008	
次年度繰越金	—	87,556	
合 計	950,570	1,185,564	

特 別 会 計

1 拠点施設運営協力確立会特別会計

拠点施設運営協力確立会	18年度残高	収 入	支 出	残 高
19年度	219,425	91,590	44,544	266,471

2 市民交流広場事業特別会計

市民交流広場事業	18年度残高	収 入	支 出	残 高
19年度整備費補助金	1,596,920	9,370,423	11,057,343	0
19年度活動費補助金	0	550,245	459,209	91,036

3 健康カラオケサロン特別会計

健康カラオケサロン	18年度残高	収 入	支 出	残 高
19年度	6,943	30,000	36,943	0

※コミュニティ組織変更にもない、支出の内訳金4,330円は
「ゆずり屋健康カラオケサロン」へ引落す

平成19年度の収支決算について、以上のとおり報告します。

平成20年3月31日 会計 堀 口 良 平

西 澤 秀 正

上記会計報告について、監査の結果適正であったことを認めます。

平成20年4月1日 監査 結 城 光 代